

保証書

株式会社 カスタム
印ス会

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

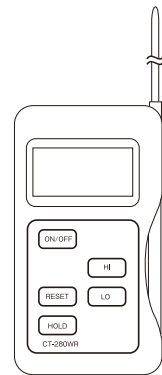
- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

型番	CT-280WR	シリアルNo.	
保証期間	年 月 日より1カ年		
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

CUSTOM

防滴デジタル温度計 CT-280WR



取扱説明書

この度は弊社の防滴デジタル温度計をお求めいただきまして誠に有難うございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

本温度計を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。

本文内の**危険**は、使用者が感電事故等を起こす可能性を避けるための記号です。また、**警告**は、本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用頂くための記号です。

危険

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の部品等の温度測定には本器を使用しないでください。

危険

損傷や火災事故防止のため、電子レンジなど、マイクロ波過熱炉での温度測定は絶対に行わないでください。

危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を過熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

備考

冬季間の屋外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなる場合があります。暖房機具などの周辺での使用は本体のプラスチック部の変型・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

警告

直射日光のあたる場所でのご使用、夏期の車内での放置はやめてください。極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

センサコードの使用について

警告

センサの故障(断線)の原因になりますので、コードを強く引っ張ったり、コードの上に重い物を置かないでください。

センサについて

危険

冷凍した食肉など、堅い固形物の測定の時、無理にセンサを差し込んだり、余分な力をかけないでください。センサが曲がったり、折れてけがをする恐れがあります。

センサのステンレス部先端は、固形物に差し込んで測定するために尖っています。使用しないときは、必ず付属のキャップをはめて保存してください。

警告

センサを測定対象物に刺した状態で高温を長時間にわたって測定したとき、センサ先端の感温部の周囲が熱くなることがありますので、注意してください。

防水について

警告

本器は防滴構造であり、ぬれた手で扱ったり、多少の水しぶきがかかっても使用できますが、完全防水ではないので、本器を水中に入れない様に注意してください。

メンテナンス

警告

不具合が生じたときは、弊社または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

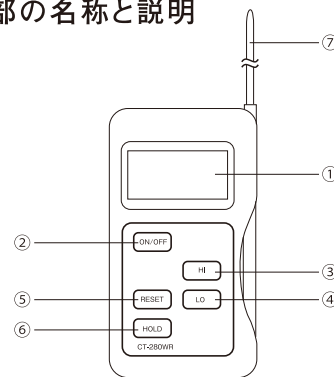
電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

1. 特長

- 連続的に温度を測定したり、管理・コントロールに最適な温度計です。
- 上限/下限アラーム機能付きですから、温度管理に便利です。
- 室内・外の気温のほか、液体温度、半固体内部の温度測定も可能です。
- ステンレススチール製のプローブを採用しており、汚れやサビに強い特性をもっています。
- センサの保護キャップ付きですから、保管の際はセンサ先端部の保護ができます。また、測定中はセンサプローブにはさむこともできます。
- 本体裏面にクリップ、スタンドが付いています。
- センサプローブのコードは本体裏面の収納部に納めることができます。

2. 各部の名称と説明



- 表示部
測定された温度の値を表示します。
- 電源スイッチ
電源を入・切するためのスイッチです。一度スイッチを押すと"ON"になり、再度長押し(2秒)すると"OFF"になります。
- Hi(上限)アラーム設定ボタン
高温アラームを設定するときに使用するボタンです。
- Lo(下限)アラーム設定ボタン
低温アラームを設定するときに使用するボタンです。
- リセットスイッチ
アラーム設定値をリセットします。
- データホールドスイッチ
温度の値を一時固定するためのスイッチです。一度スイッチを押すと温度の値がホールドされ、再度押すとホールドが解除されます。
- センサプローブ
ステンレス部の先端を測定対象物に刺して測定します。

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12
TEL (03)3255-1117 FAX (03)3255-1137

<http://www.kk-custom.co.jp/>

3.仕様

用 途	室内・外の気温、固体の内部温度、液体温度などの常温測定、管理	
センサ	感温部材質 ステンレススチール	
プローブ	センサタイプ サーマスタ	
コード	プローブ長 106mm	
コ ー ド	コードの材質 PVC(塩化ビニール)	
コ ー ド 長	750mm	
本 体	表 示 部	3.5桁デジタル表示、文字高13mm、バーンアウト表示"----"
	測 定 範 囲	−50～+250℃
	表示分解能	0.1℃(−30.0～+199.9℃) 1℃(200～250℃)
	測 定 精 度	±1℃(0℃～+100℃) ±2℃(−30℃～0℃、+100℃～+150℃) ±3℃(+150℃～+250℃)
体	アラーム設定	1℃単位で設定可能
	アラームブザー	上限、下限値設定時、現在温度が設定値を超えた時に鳴動
	使用環境温度	0～+50℃、80%RH以下
	保存環境温度	−20℃～+60℃、70%RH以下
	電 池 源	単4(1.5V)電池2本 ※
	電 池 寿 命	約6000時間(使用の状況により異なります)
	本 体 寸 法	73(W)×124(H)19(D)mm/センサ、突起物は含まず
付 属 品	重 量	約137g
		保護キャップ、取扱説明書

※本器に内蔵の電池は電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用いただく際には必ず新しい電池と交換してください。

4.取扱方法

- ON/OFFスイッチを押すと液晶表示部に温度が表示されます。
- センサプローブを測定対象に近付けます。または、固形物の内部に差し込みます。
- 表示が安定したら、表示を読み取ります。
- HOLDスイッチを押すと液晶表示が固定されデータホールドモードになり、測定された温度の値が固定されます。データホールドモード中は液晶右下部に"HOLD"が表示されます。

!危険

損傷や、火災事故防止のため、電子レンジ等マイクロ波加熱炉での温度測定は行わないでください。

5.バーンアウト表示

表示可能範囲を越えると、表示部に"---"の表示がされます。このときはオーバーレンジですから、表示可能な測定環境で測定を行ってください。また、センサプローブが断線したときも同様の表示がされます。

6.温度アラーム設定の方法

温度アラームは、ある温度値をあらかじめ設定しておいて、測定対象が設定値に達したときにアラームブザーでそれを知らせる機能です。室内の空調や、冷凍、冷蔵庫内の温度、水槽内の温度、食品温度など、幅広く温度管理用として使えます。

6-1 上限アラームの設定

- Hiスイッチを押すと液晶下部に"Hi"表示が点灯、液晶中央には"----℃"が表示されます。
- Hiスイッチをもう一度押すと"−50℃"と表示され、液晶左下部に"AL.SET"が表示され、上限アラーム設定モードであることを知らせます。
- Hiスイッチを押して設定したい温度を表示させます。表示は1℃ずつ上がります。また、スイッチを押し続けることにより、早送りができます。
- 設定したい温度が表示されたら、スイッチを離します。
- 設定終了後、2秒程経過すると表示部は現在の温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
- 温度測定モードのとき、表示部左側"🔊"表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。
- 設定中にRESETスイッチを押すと設定値をクリアーします。

6-2 下限アラームの設定

- Loスイッチを押すと液晶下部に"Lo"表示が点灯、液晶中央には"----℃"が表示されます。
- Loスイッチをもう一度押すと"−50℃"と表示され、液晶左下部に"AL.SET"が表示され、下限アラーム設定モードであることを知らせます。
- Loスイッチを押して設定したい温度を表示させます。表示は1℃ずつ上がります。また、スイッチを押し続けることにより、早送りができます。
- 設定したい温度が表示されたら、スイッチを離します。
- 設定終了後、2秒程経過すると表示部は現在の温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
- 温度測定モードのとき、表示部左側"🔊"表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。
- 設定中にRESETスイッチを押すと設定値をクリアーします。

<p>アラームは1℃ごとに設定できます。したがって小数点以下の表示はされません。すでに設定したアラームの値を確認したいときはHi、Loのいずれかのスイッチを押すと表示部に表示されます。</p>
--

6-3アラームブザーについて

- 設定した温度を超えるとアラーム音が一定間隔で"ピピッ"と鳴ります。
- 一度スイッチを切ってしまうとアラーム設定は初期値"----℃"に戻ります。

7.電池の交換

表示がうすくなったり、出なくなったりしたとき、又アラーム音が小さくなったときは電池が消耗していると考えられますので、新しい電池と交換してください。

使用する電池は単4電池(UM-4、1.5V)2個です。本体の裏蓋のネジを外して開け、電池ケース内の＋、－の表示に合わせて、極性を間違えないように正しく装填してください。裏蓋をもとに戻します。

!危険

電池は幼児の手の届かない場所で交換してください。幼児があやまって飲み込んだりすると非常に危険です。また、電池の保管にも最大の注意をはらってください。

万が一、幼児があやまって電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。また、使用済みの電池は直ちに廃棄してください。廃棄する際は電極にテープを貼り絶縁して市町村の指示に従い、燃えないゴミとして捨ててください。

電池を加熱すると破裂する恐れがあります。絶対に火の中に入れてください。

!警告

電池を交換すると、設定したアラーム値が消去されますので、再度設定しなおしてください。

8.ご注意とおねがい

- センサーコードを強く引っばらないでください。故障の原因になることがあります。
- 本体は、完全防水ではありません。本体を直接水の中につけないようにしてください。
- 激しい振動や衝撃の発生しやすい場所、直射日光、湿気のあるところでは使用しないでください。
- 本体の汚れは、中性洗剤をふくませた布で拭きとってください。シンナー、アルコール、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。
- 液体、固形物などを測定したあとは、センサ部の汚れをきれいに拭きとってください。
- 長時間ご使用にならないときは、乾電池を取り外して保管してください。
- 本製品は、体温測定用ではありません。